



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 細谷 俊夫 幹 事 伴 誠 会報・雑誌委員長 床井 光雄

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3086号 2025年4月1日(雨) 第36回例会 会員数100名

### ハイブリッド例会

点 鐘 細谷会長  
司 会 副SAA 杉本会員

- ◇国歌「君が代」
- ◇ロータリーソング「四つのテスト」
- ◇本日のランチ 海老フライ豚ヒレカツ茄子フライ  
サラダ添え 小付 焼き物 香の物 汁 御飯  
デザート

 会長挨拶 細谷俊夫会長

皆さん、こんにちは。今日は雨で花冷えの寒さですね。私の年度もいよいよ第4コーナーに入りました。あと、3か月頑張りますので、皆様宜しくお願い致します。今日、4月1日はエイプリルフールです。エイプリルフールは、毎年4月1日に世界中でユーモアやいたずらが行われる日として知られています。この日は、無害な嘘をついても許される風習があり、ちょっとした冗談で笑いを共有する機会となっています。エイプリルフールの起源については諸説ありますが、中世ヨーロッパの春を祝う祭りや、フランスでグレゴリオ暦採用後に旧暦の新年を祝う人々をからかったことが由来と言われております。日本でもSNSや企業の公式アカウントがユーモラスな投稿をして、楽しませてくれるのが恒例になっています。下野新聞でも、栃木県の魅力度ランキングが全国5位という、ちょっとうれしい記事がありました。ロータリーの4月は環境月間です。ロータリーは、人類共通のレガシーである環境を守ることが重要だと信じています。ロータリーは、天然資源の保全と保護を促進し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。補助金やその他のリソースを提供し、地域特有のソリューションと革新を奨励しながら、気候変動と環境破壊の原因、およびその影響の削減に取り組みます。

東クラブでは、今年も宇商マーキュリーインターアクトクラブの足尾植樹奉仕活動を応援しています。今日の卓話は、会員卓話で、伝統的の酒作り、ユネスコ無形文化遺産登録という事で、卓話があります。先週に引き続き、私とは縁のないお酒のお話ですが、菊地会員後ほど卓話をよろしく願います。

 幹事報告 伴幹事

- ◇ロータリーレート 4月は1ドル150円。
- ◇とちぎんT T証券の飯山丈晴会員から、人事異動で転勤との報告あり。

 委員会報告

◇スマイルボックス委員会 中山委員  
太城敏之会員

4月16日に80歳になります。皆様や家族のサポートでお陰様にて80歳を迎えることが出来ます。健康であることに感謝します。

石川元信会員

4月8日はお釈迦様の誕生日です。明日4月2日、文化センターで宇都宮仏教会の花祭りを開催いたします。

金澤正英会員

長男が医大循環器科の教授に就任しました。また、孫が中学受験に合格致しました。

◇親睦委員会 今泉委員

<誕生祝い・4月>

会員誕生

金田 剛、中村 明、鈴木 明、  
太城 敏之、山中 和弥

各会員

夫人誕生

羽石 光臣、石川 和重、谷田部 修、



卓 話

「『伝統的酒作り』ユネスコ無形文化遺産登録」



プログラム委員長 菊地正幸会員

皆さん、こんにちは。本日は、「伝統的酒作り」のユネスコ無形文化遺産登録についてお話させていただきます。文化庁から令和6年12月5日に、「パラグアイにて開催中のユネスコ無形文化遺産保護条約第19回政府間委員会において、我が国より提案した「伝統的酒作り」の代表一覧表記載に関する審議が行われ、現地時間12月4日（水）15時43分（日本時間12月5日（木）3時43分）、「記載」との決議がなされましたので、石破内閣総理大臣メッセージ、あべ文部科学大臣談話と併せてお知らせいたします。」という報道発表がありました。無形文化遺産保護条約は、2003年にユネスコの総会において採択されました。日本は世界で3番目に締結しています。今、日本が認めている国の数は196か国だそうですが、そのうち締約国は183か国です。目的は無形文化遺産の保護で、内容には「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表（代表一覧表）の作成」があります。登録までの流れとして、はじめに、締約国からユネスコに申請しますが、我が国の案件は実質、2年に一度の審査になっています。日本の「伝統的酒作り」は令和5年3月に提案されました。日本には現在、23件の無形文化遺産の登録があります。一番最初は、2008年の「能楽」「人形浄瑠璃文楽」「歌舞伎」で、栃木県に関連しているのは、茨城・栃木の「結城紬」、「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」です。今、「書道」が提案されているとのこと。ちなみに、お酒関連では、ジョージアの「古代グルジアの伝統的なクヴェヴリのワイン製造方法」、ベルギーの「ベルギーのビール文化」、モンゴルの「馬乳酒の伝統的な作り方と関連づいた慣習」が登録されてい

ます。なぜ、日本の伝統的酒造りを提案したかという、「酒は穀物と水から作られるアルコール飲料で、日本文化に深く根付いている。職人は麹菌を使って原料のデンプンを糖に変える。職人は麹菌が最適な条件で生育するよう工程を監督し、必要に応じて温度と湿度を調整する。彼らの仕事が酒の品質を決定する。神々からの神聖な贈り物とみなされている酒は、祭り、結婚式、通過儀礼、その他の社会的・文化的行事に欠かせないものである。…「伝統的酒作り」は、食糧安全保障、気候変動を含む環境の持続可能性、持続可能な消費と生産、平和と社会的結束に貢献する。」ということ、決議文の中にも入っています。ちなみに、内閣総理大臣に変わりました、私がメッセージを読み上げさせていただきます。

「我が国の「伝統的酒作り」が、この度ユネスコ無形文化遺産に登録されたことを、心から嬉しく思います。「伝統的酒作り」の保護・継承に尽力してこられた多くの関係者の方々に、心からのお祝いを申し上げます。「伝統的酒作り」は、杜氏・蔵人等が、こうじ菌を用い、日本各地の気候風土に合わせて、経験に基づき築き上げてきた、世界に誇れる酒造り技術です。日本各地で人から人へと受け継がれてきたこの伝統的な技術を守り、次の世代へ継承するとともに、今回の登録を契機に、国内のみならず海外の方にも「伝統的酒作り」を知っていただき、地方創生や海外への更なる展開にもつながるよう、関係者の方々の取組を支援していきたいと思っております。

令和6年12月5日内閣総理大臣 石破 茂

美味しいお酒と美味し

い料理が会うと、お互いを引き立てあって、より食生活が豊かで楽しくなります。また、良いお酒は、良い人の輪を広げます。新しい出会い、強い絆が生まれます。適量の飲酒は百薬の長、健康の源でもあり、喜びを倍増して、悲しみを癒す効果もあります。私たちは、お酒を飲まれる方が、少しでも楽しく豊かな人生を歩むための、ちょっとしたお手伝いができればと思い、一生懸命お酒を醸しています。私たちが作っている日本酒がどのようにできるのか、DVDをご覧ください。

※「日本酒が出来るまで」のDVDを見ながらわかりやすい説明をいただきました。

DVDの最後に「これからの人生をますます豊かなものにするために、日本酒で乾杯！」とありましたが、これからは是非、「日本酒で乾杯！」でよろしく願いいたします。

## 今市ロータリークラブ（米山記念奨学生サブ世話クラブ）への出張卓話報告

2024年の年末に、今市ロータリークラブの今年度のロータリー米山記念奨学会委員長である大出雄一様より連絡を頂き、米山記念奨学生卓話の依頼を受けて、3月26日（水）に、今市ロータリークラブの例会場である『鮎と旬の和菜 れんnikko』に行って参りました。

ジェニーさんは就職の為、3月からは東京都内へ引越が済んでいた為、前日から休暇を取り、宇都宮市内の友人宅に泊りに来て頂きました。例会場では高森会長、廣田幹事をはじめ28名の会員の皆様より歓迎を受けました。卓話は自己紹介、これまでの経緯、家族紹介、卒業展示の製作の内容、今後の展望などについて、約25分の卓話を披露し、例会後は記念写真や雑談を交えながら交流を深めて参りました。

（文責 R米山記念奨学会委員長 手塚）

